



# 一本道

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.11

令和6年6月24日

校長 吉田憲一

## 1 学活の研究授業、「みんなが仲良くなるために」

6月14日、人吉球磨の小中学校の先生方も30名ほど参加され、5年2組で上田先生による学級会の研究授業を行いました。題材は「みんなが仲良くなるために、縦割り班遊びを考えよう」です。三苦かすみさん、山口れんと君、林かれんさん、濱崎もえりさんの司会グループが、司会進行をし、みんなの意見をひきだしていました。5年2組の「発表力」も見事でした。学級が支持的な雰囲気にあふれ、全員が主体的に参加していた素敵なお時間でした。決まったことは、6月20日の縦割り班活動で早速実践しました。



## 2 元気のいい挨拶、「挨拶は人となり」です

6月14日、朝の挨拶運動をしていると、とっても元気のよい挨拶をする班がありました。6年生越富らいと君が班長の1分館2班の子供たちでした。うれしくなり、記念写真を撮りました。昨年度、中学校で「高校入試」の面接練習をする時に、次のような話をしたことを思い出しました。「挨拶は、100点から0点まであります。まさに「挨拶」は人となりです。挨拶で、その面接の合否が決まることもあります。」この子供たちは、「合格」です。



## 3 英語の研究授業、多くの言語活動が成長に

6月18日、英語授業づくりプロジェクトが行われ、人吉球磨の小中学校の先生方

も約30名ほど参加され、5年1組で内村先生による英語の研究授業を行いました。授業力の育成は、教師のやりがいにもつながりますし、子供たちの学力向上にもつながります。だからこそ、私たちは、授業研究をして、見て学ぶのです。先生たちも、子供たちに負けず劣らず「元気と挑戦で成長を」です。

授業は、リズムとテンポがあり、多くの言語活動（話す・聞く・読む・書く）がある素敵な授業でした。45分の中で、一人一人の子供の成長をしっかりと感じることができました。



## 4 子供たちの姿にほのぼの。雰囲気は伝染します。

6月20日、人権集会を行いました。その中で以前紹介した「チョコボラ」の紹介がたくさんありました。聞いているうちに心が「ほのぼの」としてきました。また、校長の話でも、この人権集会の初めに見たほのぼのとした姿をみんなに紹介しました。



西小HP

6年生の宮原ゆうしん君と荒井きららさんが、それぞれ自分の縦割り班の1年生2人と手をつなぎながら体育館にやってきて、班に並べ座らせました。その姿がとっても「ほのぼの」としました。

最後は、5年生と6年生が企画した縦割り班でのゲームでも、遊びを通して1年生から6年生までの「ほ



のぼのとした姿」がたくさんありました。

まさに雰囲気は伝染します。